

〔平成19年8月3日（金）〕

美しい森林づくりニュース 〈NO. 29〉

～ 伝えたい木の文化、残したい美しい森 ～

発信元：林野庁 研究・保全課 森林環境保全班 企画調整係 山口
Tel：03-3502-8111（内線6216）03-3501-3845（直通）Fax：03-3502-2887

ご意見、ご質問は → https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM_NO=82
バックナンバーは → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

○ 子どもたちが森で学ぶ・体験する

－ 「学校林・遊々の森」全国子どもサミット」を開催 －

学校林や遊々の森は、森を学校として、子どもたちが自らの行動で学び体験する活動が行われる学習・体験活動の場です。学校林は、全国の約3,000の小学校、中学校、高等学校にあります。このうち実際に学校林等を活用して活動を行っている学校は3割程度にとどまっています。また、国有林野を活動の場として提供する「遊々の森」は全国127箇所が設定されています。

この学校林活動への取組みを広げていくことを目的として、7月30日、東京都八王子市で「学校林・遊々の森」全国子どもサミットが開催されました。

会議では、学校林活動に積極的に取り組んでいる小学校14校が全国から集まり、子どもたちの学習・体験活動の発表や先生方による意見交換が行なわれました。林野庁からは次長が出席し、森林環境教育に熱心に取り組んでくださっている先生方に感謝するとともに、子どもたちを激励しました。

先生方に対しては、永田信氏（東京大学教授）より「学校林・遊々の森」活動の現状と課題」について講演があり、参加者は熱心に聞き入っていました。

子どもたちには、別室で森林や土壌の働きについて、関係者（オイスカ、林野庁職員）から話を聞き、森林づくりの大切さを学び、床いっぱいに広げられた“積み木（木材）”に触れ、思い思いに個性豊かな『積み木』ができあがっていました。



全国子どもサミットの模様



森林についての話を聞く



土壌モデルに赤色水を入れ「ろ過」を確認



“どこまで積み上がるかな”

「学校林・遊々の森」全国子どもサミット」参加小学校

北海道	幌加内町立	朱鞠内小学校	長野県	富士見町立	境小学校
北海道	蘭越町立	三和小学校	岐阜県	可児市立	旭小学校
岩手県	釜石市立	橋野小学校	大阪府	河南町立	河内小学校
秋田県	湯沢町立	秋ノ宮小学校	鳥取県	米子市立	成実小学校
福島県	川俣町立	山木屋小学校	広島県	安芸高田市立	小田小学校
神奈川県	相模原市立	広陵小学校	香川県	高松市立	屋島東小学校
愛知県	新城市立	菅守小学校	熊本県	熊本市立	託麻原小学校

学校林や遊々の森における学習・体験活動や意見交換などの情報が全国に発信されることで、より多くの子どもたちが森で学び体験することが期待されます。

翌31日には、参加者全員で高尾山国有林へ登り交流を深めました。

なお、開催に当たっては、松下電器産業(株)、京王電鉄(株)、(株)SNKプレイモアなどの企業から協賛をいただきました。



森林インストラクターから草花やキノコなどについて説明を受ける



高尾山頂にて参加者全員

○ 地方農政局長等会議で国民運動の推進への協力を依頼

2日、本省会議室において地方農政局長等会議が開催され、林野庁次長から「美しい森林づくり推進国民運動」について、これまでの経緯を説明し、今後取り組む「地方単位の推進組織」設立に当たり、関係団体への呼びかけや国民運動の広報・普及への協力、木材の利用拡大をより一層推進もらうことなどを、都道府県等と連携しながら推進してもらうようお願いしました。

※「森林づくり」に関する各種コンクール募集中

①第1回 森のJOMOカップ・緑の文化祭2007

森が大好きな子供たちの森の紙芝居・森の歌大募集！！

NPO法人 地球緑化センターでは、小学生や中学生を対象として、“「森」をテーマにした紙芝居、歌(歌詞)”を募集しています。

【森の紙芝居部門】

- ・ 2人以上のグループで参加(友人、学級、クラブなど)
- ・ 画用紙(縦270mm×横380mm 八つ切り)、画材の指定無し
- ・ 1作品10～12枚以下、脚本は別紙に一枚200字以内

【森の歌部門】

- ・個人(小・中学生)で、2人以上のグループ
- ・森の夢や思いなどを歌詞にする
- ・形式は自由、作品は未発表のものに限る

締切：平成19年9月19日(水)当日消印有効

発表：平成19年10月中旬

優秀作品は、12月1日「森のJOMOカップ・森の文化祭」

(東京開催)で上演(歌に作曲者の先生が曲をつけ演奏する)

応募方法などはこちらへ → <http://www.n-gec.org/morikappu.html>

この募集には、「美しい森林づくり全国推進会議」も後援しています。

②平成19年度 間伐・間伐材利用コンクール

美しい森林づくりを進めていくためには、間伐の重点的な実施とともに、間伐により増大する間伐材の利用促進を総合的に展開することが必要です。

このたび、間伐推進中央協議会は、間伐及び間伐材利用に係る斬新かつ積極的な取組を推進するため、間伐を通じた森林の育成と間伐材利用に関するコンクールを実施します。

・募集内容

①【林業事業体による森づくり】部門

林業事業体における間伐推進や効果的な間伐実施等の取組を対象

②【森林ボランティア団体等による森づくり】部門

森林ボランティア団体等における間伐推進、地域活動や交流を通じた間伐の実施など、社会的効果の高い取組を対象

③【暮らしに役立つ間伐材利用】部門

建築(住宅、公共施設)、土木関係、家具・内装具等における間伐材利用及び間伐材や間伐材製品の利用を通じて間伐の推進を支援する活動等の取組を対象

- ・募集期間：平成19年8月1日～平成19年9月7日まで
- ・応募方法：所定の様式に必要事項を記入の上、写真を添えて応募
- ・表彰：平成19年10月19・20日に開催する「森林整備シンポジウム」(大分県)で実施

詳しい内容はこちらへ → <http://www.zenmori.org/topics/index.html>